



図書館だより 2019年9月

資料利用係(2066・riyou@nichibun.ac.jp)

藤井康雄氏旧蔵図書の整理が完了しました

藤井康雄氏が収集した歌舞伎・文楽関係を中心とする資料の大型寄贈の整理が完了しました。現在、書架への移動を行っています。

藤井氏は関西学院大学に勤務する傍ら、7冊の歌舞伎研究書と随筆を出版し、90歳で亡くなるまで同大学の古典芸能研究部顧問をつとめ、後進育成にも尽力されました。多くの歌舞伎・文楽関係者(役者・制作者)との交流もよく知られており、10代の頃(1920年代)から収集された資料には関係者でなければ入手できない上演台本や非売品の書籍が多く含まれ、在野の歌舞伎・文楽資料コレクターとして著名な人物でした。

(コレクション概要)

[藤井康雄旧蔵]

図書・雑誌約2,500冊、AV資料約60件

- ・国立劇場開館時からの上演台本集(約500冊)
- ・『尾上菊五郎自伝』(明治36年時事新報社)
- ・非売品『白井松次郎伝』(昭和26年) 等

OPAC左メニュー「文庫リスト」>
「藤井康雄旧蔵」を選択すると
資料を探すことができます。

図書館ガイダンスのお知らせ【9/9-9/11】

下記の期間に図書館ガイダンスを行います。新しく日文研にいらっしゃった方だけでなく、日文研の教職員・研究員・院生の方ならどなたでも参加できます。予約は必要ありませんので、該当日時に図書館カウンターまでお越しください。各日30分程度の予定です。

9月9日(月) 11:00~

9月10日(火) 11:00~

9月11日(水) 11:00~



図書館実習終了しました(実習生のコメント)

8月27日(火)~8月30日(金)、同志社大学司書課程の学生が、図書館実習生として働きました。皆様ご協力ありがとうございました。お二人から実習を終えてのコメントをいただきました。

本などの資料の受入や目録作成、装備など実習を受けることでしか体験できないような貴重な体験を多くさせていただき、司書についての知識がさらに深まったように感じました。(N・N)

図書館には、浮世絵や絵巻物などの、他館では見れないような資料がたくさんあり、対象とする利用者に合わせて資料や情報を提供することの大切さを改めて実感しました。様々な貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。(M・W)

閉館のお知らせ

9月16日(月) 祝日のため閉館 (※カードキー ○)

9月23日(月) 祝日のため閉館 (※カードキー ○)